

国・県への要望について

10/30 岡山市議団

No.	分野	要望事項	国	県
①	保育	保育所の全ての職員の処遇を抜本改善すること。	●	●
②	保育	配置基準を拡充すること。	●	●
③	教育	少人数学級推進や教員の負担軽減のために、教員定数を改善すること。少なくとも定数内は全て正規配置を義務化すること。	●	●
④	教育	スクールソーシャルワーカーの配置を大幅拡充すること。	●	
⑤	教育	学校給食を教育の一環と位置付けて無償化すること。市町村が直営で提供することを義務化すること。岡山市の「学校徴収金同意書」をやめさせること。	●	●
⑥	国保	都道府県化に際しての保険料の計算式の詳細を公表すること。	●	●
⑦	国保	都道府県及び市町村に対して、赤字補填目的を含む法定外繰入が可能であることを周知徹底すること。	●	●
⑧	介護	介護施設の全ての職員の処遇を抜本改善すること。	●	
⑨	障害	65歳以上の障害者が必要な障害福祉サービスを受け続けられるよう、介護保険優先原則を撤廃すること。	●	
⑩	障害	精神障害者の医療費負担軽減を国制度として拡充すること	●	
⑪	障害児	特別支援学級の編成基準を法律に位置付けること。	●	
⑫	子ども医療費	乳幼児医療費助成を国制度として制定すること。	●	
⑬	がん対策	自治体のがん対策を後退させることのないよう、	●	●
⑭	男女共同参画	「女性活躍」で施策を偏重させることのないよう、「男女共同参画」を引き続き推進すること。	●	●
⑮	人権、多様性	性的少数者を擁護し、DVや性暴力などの防止と被害者の人権と尊厳回復のための法律や制度の整備を進めること。	●	●
⑯	苫田ダム	2期工事の水を市町村に押し付けないこと。		●
⑰	苫田ダム	治水への転用を地元要望に沿った形で進めること及び買い取り価格は妥当な金額に大幅引き上げすること。	●	
⑱	大規模太陽光	事前申請、地元同意、環境アセスなどをルール化すること。	●	●
⑲	河川改修	砂川、笹が瀬川、足守川、倉敷川、宇甘川、宮川の改修や浚渫をスピード感を持って進めること。	●	●
⑳	財産区	実態のない財産区を自治体が適切に処理できるよう、必要な法整備を行うこと。	●	

